

亘理地域おこし 協力隊活動報告

亘理町地域おこし協力隊
石塚 佑太

目次

- 自己紹介
- 活動の目的
- 活動報告
- 活動の成果と反省点

自己紹介

- 石塚 佑太(イシヅカ ユウタ)
- お父さんの影響で3歳からスケートボードを始め、今年でスケート歴22年目。
- 2013年AJSA全日本アマチュア選手権大会を優勝して14歳でAJSA公認プロ資格を獲得。
- 2021年にサポートさせてもらっているデッキブランドからボードに自分の名前が入ったシグネチャーモデルが発売された。
- 2021年4月亘理町地域おこし協力隊へ応募し、2021年8月に着任。
- スケートボードを通じて亘理町の文化や歴史、魅力を伝えるためスクールを開いたり、イベント開催など様々な活動を展開しています。



活動の目的

活動の目的

巨理から世界に挑戦できるスケーターの育成を目指すため、スケートボードのスクールを開催やスケボーに興味を持ってもらうイベントを開催し、スケボーを普及させる。

●活動報告

●イベント開催

- 2023年11月26日
- 鳥の海スケートボード



パークにて、イベント(WtoWskatejam)を開催。

スケボーに興味もってもらい、始めるキッカケを作るために開催しました。

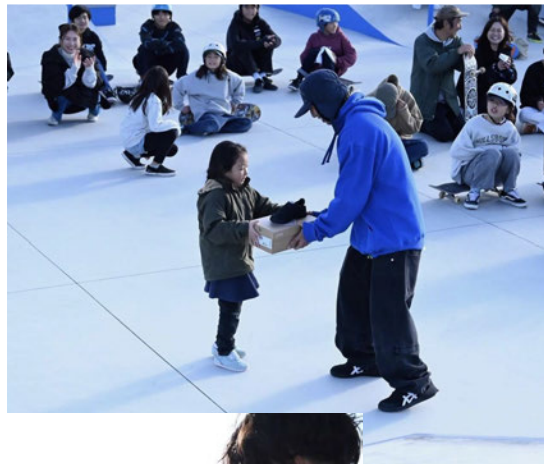
- イベントを実地するにあたり、多くのスケートブランドに賛同していただき協賛してもらいました。

スポンサー名

(girl skatebord,zero skatebord,imperials skateboard,puma japan,asics skateboard,the be

- 初心者から上級者まで楽しめるような、スケボー乗ってレースしたり、各セッションにてベストトリック等を実地した。
- 当日は参加した人数22名が参加し保護者を含めると50人以上になりました。



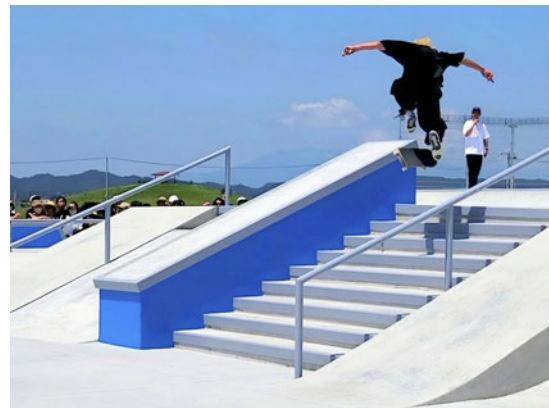


- イベント後にみんな
でじゃんけん大会
をしている様子。



イベント参加

- 2023年7月2日
- 鳥の海スケートボードパーク正式オープニングイベント
- ゲストとして東京オリンピック金メダリストの西矢椀(にしやもみじ)さんにきていただき、僕も一緒にデモンストレーション、スケートボードのパフォーマンスを披露しました。



イベント参加、町民交流

- 2023年8月15日
- 鳥も海公園で約4年ぶりに開催された(わたりふるさと夏祭り)に参加。
- あらはま塾(荒浜地区の活性化のために活動されている地域団体)よりお誘いいただき、七福神餅まきや山車隊に参加しました。



鳥の海スケートパークスケボー教室

●2023年7月に(WtoW official skate team)を結成。スクール生から大会で活躍する人を育てる。

主な活動

●スケートボーダー人材育成(スケボースクール)

●みんなが楽しめるようなイベント企画

毎週日曜日

(10:00~11:00)

(11:15~12:15)の二部で開催

平均15~20人が参加。延べ457人が参加。

2023年4月~2024年3月で36回開催

SNS(WtoW)にてスクールの情報発信、鳥の海スケートボードパークのPR地域おこし協力隊の活動状況発

フォロー数 177人



スケボー教室開催風景



- 活動の成果と反省点

今年の成果、反省

成果

- 毎週日曜日にスクールをした事によって、亶理に来る方が増えたと思います。
- 毎週snsを使い情報発信をしていたので来場者の増加や、鳥の海パークの認知度に繋がりました。
- 亶理のお祭りで、山車パレードに参加し亶理町荒浜の方々と交流やコミュニケーションをとることができたので、来年も亶理のイベントに積極的に参加していきたいと思います。

反省、改善

スクールやイベントの情報発信が遅くなってしまうことがあったので、 SNS等を使ってこまめに発信していく。

体験回を組み込んだイベントを企画して、 SNSアカウントを更新し、沢山の方の目につくように運用していく。

色んなパークでの練習や海外での撮影、練習したことによって技術向上でスキルアップしましたが、国内大会で良い結果を残すことが出来なかったのもっと技術向上を目指す。

次年度目標

スケートスクールの継続、拡大

毎月行っているスケートボードスクールを来年度も継続していく。

町内の子供達にスケートボードに興味を持ってもらうため、体験会を定期的に行う。